

第 239 回

クラシックファンのためのコンサート

2023 年 2 月 9 日 (木) 大阪倶楽部 4 階ホール 午後 7 時開演

林 佑子 ソプラリサイタル

ピアノ 比果 沙織



〈プログラム〉

ヴォルフ

水の精ビンゼフース/考えよ、おお魂よ！/妖精の歌

シューマン

女の愛と生涯 Op.42

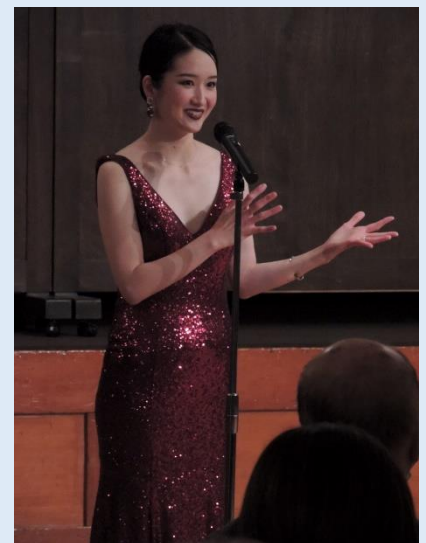
R. シュトラウス

おかあさんの戯言/私の父は言いました/悪天候/なにも

第 239 回は林佑子氏をお迎えして、ソプラリサイタルを行いました。プログラムは、ドイツリートの最高峰と言われるヴォルフがメーリケの詩を題材に書いた作品や、未来の夫との出会い、結婚、死別を描いたシューマンの「女の愛と生涯」、そしてユニークな内容の詩を扱った R.シュトラウスの作品でした。ドイツリートではピアノは単なる伴奏に留まらず、詩を表現する上で歌とピアノが共に重要な役割を担うと話されていましたが、その醍醐味を味わえる息の合った演奏でした。歌詞カードが配布されていましたが、さらに詳しい解説もあり、それぞれ趣の異なる作品を堪能したひとときでした。

＜ご来場者のアンケートより＞

- ・それぞれの曲のエッセンスの紹介があり、より深く入り込んで聴くことができました。歌とピアノとの掛け合いも楽しかったです。お二人がとても楽しそうに表現されているのが印象的でした。
- ・歌とピアノのハーモニーがとても素敵な演奏でした。たくさんのドイツリートを聴いたのは初めてでしたが、聴きやすい曲ばかりで楽しませていただきました。
- ・歌詞カードがあって分かりやすかったです。説明もとても丁寧でした。心に響くソプラノとピアノでした。心からブラボー！
- ・春の訪れはまだ遠くかすかな足音しか聞こえませんが、ソプラノの華やかな明るい歌声にしばしの春を感じさせていただきました。



NPO 法人 クラシックファンのためのコンサート

〒550-0025 大阪市西区九条南 2 丁目 18 番 16 号

TEL 080-4824-4001 WEB classicfan.jp MAIL contact@classicfan.jp